

# OPENING THE V-Loc™ DEVICE PACKAGING

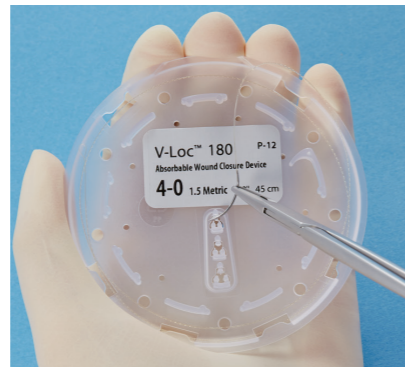
# BACK BITE & CUT FLUSH

V-Loc™ 独自のパッケージはメモリーを最小限にし、取り出しも容易です。



## Step 1

ブリスターパウチから  
ホイルパウチを取り  
出し、清潔区域に出し  
ます。



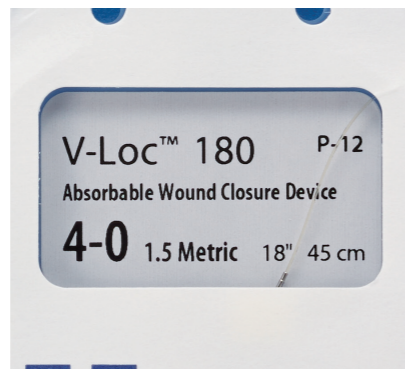
## Step 4

持針器で針を把持し、  
パッケージから取り出  
します。(パッケージデ  
ザインにより、パッ  
ケージメモリーは僅か  
です)



## Step 2

ホイルパウチ外側の  
切り込みから矢印方向  
に開封します。



プラスチックトレイに  
製品情報が表示され  
ており、簡単に確認で  
きます。



## Step 3

上部のタブを持ってカ  
バーを外します。



## V-Loc™ クロージャーデバイス 取り扱いガイド

※製品は、予告なく改良のための仕様変更や販売中止もございますので、あらかじめご了承下さい。  
許可無く本カタログの内容の一部または全部の複製、転載を禁じます。

**Medtronic**

コヴィディエンジャパン株式会社  
Tel: 0120-998-971  
[medtronic.co.jp](http://medtronic.co.jp)

販売名: V-Loc90 クロージャーデバイス  
医療機器承認番号: 22400BZX00064000  
クラス: IV

販売名: V-Loc180 クロージャーデバイス  
医療機器承認番号: 22200BZX00140000  
クラス: IV

販売名: V-Loc PBT クロージャーデバイス  
医療機器承認番号: 22400BZX00292000  
クラス: III

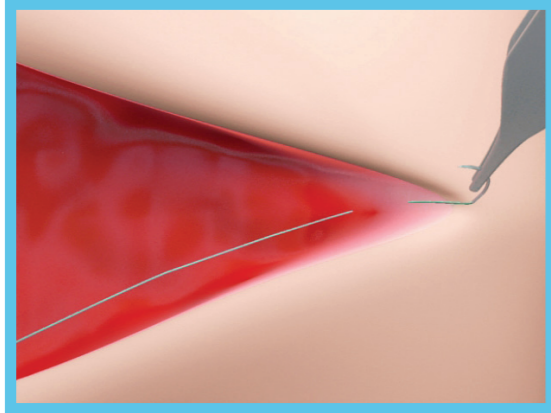
mt-wc-cd-vlgd(01)  
1704.pdf.sky

**Medtronic**

# V-Loc™ クロージャーデバイス取り扱いガイド

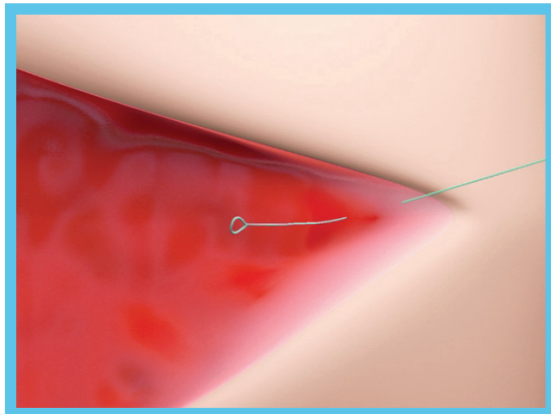
本ガイドはV-Loc™を安全にご使用いただくためのものです。  
基本的な手技を大きく変える必要はありません。

## Step 1



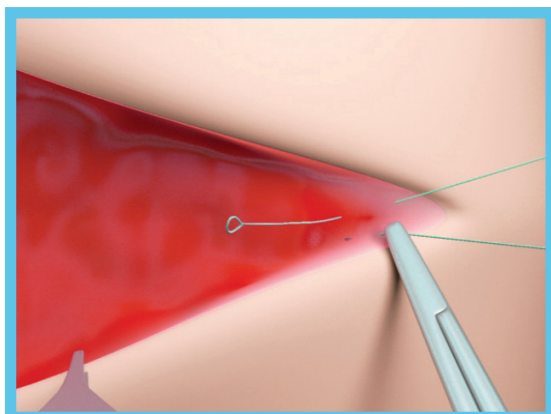
皮下から真皮に向けてバイトをとり、切開端へ針を抜きます。

## Step 2



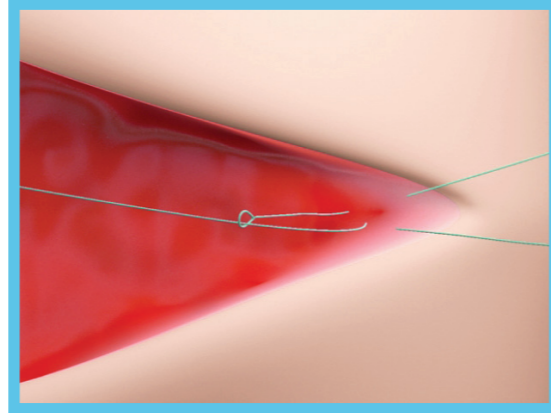
針を抜き、ループを真皮方向へ寄せるように引きます。  
この際に最後まで引かずに、ループ側を数cm残しておいて下さい。

## Step 3



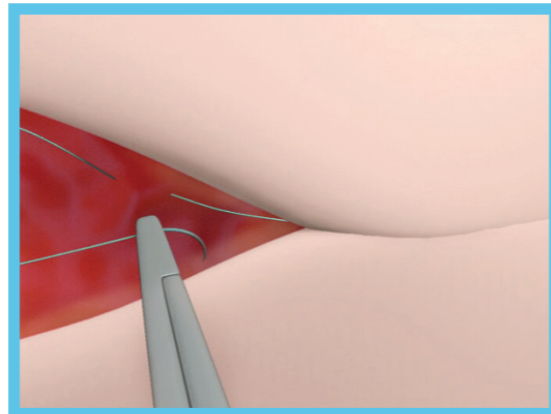
切開端から反対側へ向けて運針をします。  
針がループの反対側へ出るようにします。

## Step 4



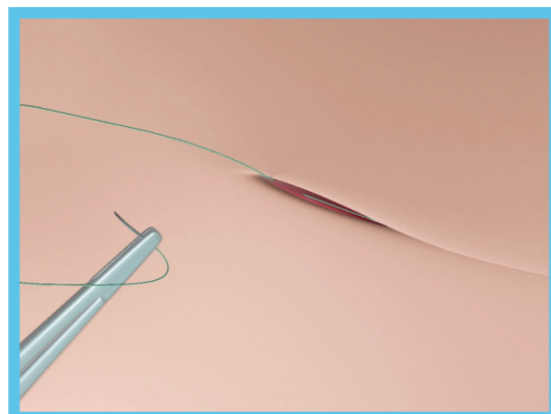
ループに針を通し、創を寄せるように愛護的に牽引します。

## Step 5



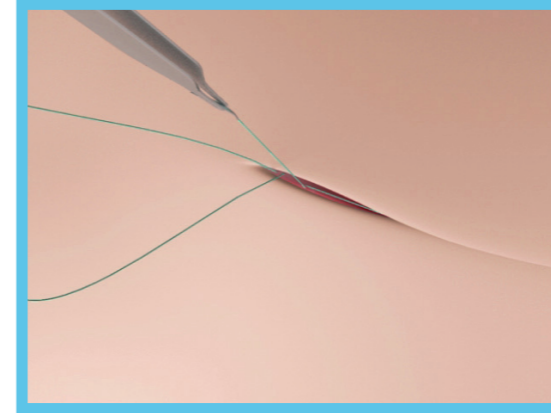
ループと同じ側から運針を始め、真皮連続縫合の基本手順と同様に創を閉鎖します。創の引きつれを避けるために、きつく締めすぎないように注意して下さい。

## Step 6



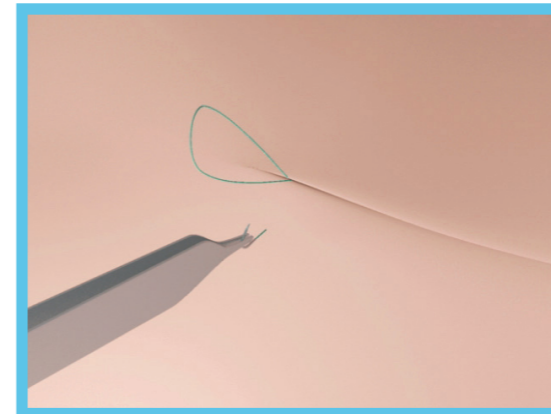
最後まで運針し、切開端から針を出します。

## Step 7



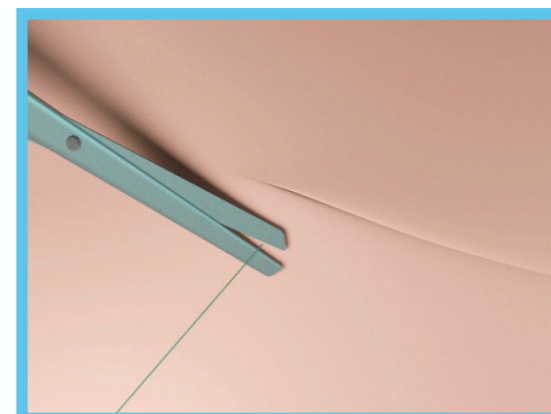
切開端から逆方向(戻る方向)に1針かけます。

## Step 8



固定は針を切開創から刺入し、切開線と垂直方向に皮下から表皮へ向け運針します。

## Step 9



愛護的にテンションをかけながら、V-Loc™を表皮のレベルでカットします。

- 本品は連続縫合のみに使用すること。  
本品は連続縫合の開始点と最終点において結紮をしないこと。
1. 始めに、通常の方法で開始点の創傷の両側の組織を1針ずつ縫合する。
  2. 縫合針と反対の端についているループに、縫合針を通す。
  3. 縫合糸を軽く引張ってループを滑らせて、組織を寄せ合わせる。
  4. 縫合ラインをきつく締めすぎないように注意しながら、連続縫合にて組織を縫い合わせる。
  5. 深部組織の縫合の終わりでは、縫合の終点から更に2針多く縫合する。緩やかなテンションをかけながら、組織と同一平面上でカットする。
  6. 真皮縫合の終わりでは、切開端から逆方向(戻る方向)に1針かけ、切開線と直角方向に皮下から表皮へ向け運針し、表皮と同一平面上でカットする。  
(V-Loc™ 添付文書より)

